

国立大学法人 愛知教育大学附属名古屋中学校

Nagoya Junior High School Affiliated to Aichi University of Education

学 校 案 内



沿 革

- 昭和 22 年 4 月 愛知第一師範学校男子部附属中学校を
名古屋市東区芳野町に創設
愛知第一師範学校女子部附属中学校を
春日井市弥生町に創設
- 昭和 23 年 4 月 愛知第一師範学校附属中学校と改称
春日井市弥生町に男子部・女子部が合併
- 昭和 24 年 5 月 愛知学芸大学愛知第一師範学校附属中学校と
改称、名古屋市西区北押切町天神山に移転
- 昭和 26 年 4 月 愛知学芸大学附属名古屋中学校と改称
- 昭和 29 年 3 月 名古屋市東区大幸町 1 の 1 に移転完了
- 昭和 41 年 4 月 愛知教育大学附属名古屋中学校と改称
- 昭和 55 年 4 月 帰国生徒学級開設
- 平成 16 年 4 月 独立行政法人化
- 平成 25 年 9 月 ユネスコスクール加盟が承認
- 平成 27 年 4 月 国立教育政策研究所による研究指定校の委嘱
- 令和 7 年 4 月 国際学級が開設される
- 令和 8 年 3 月 大鴻館改修及び空調設備設置完了

学級編成

全校生徒 424 名 (男子 187 名 女子 237 名)
※令和 8 年 4 月 1 日現在

交通機関

- JR 中央線「大曽根」下車、地下鉄乗り換え
名城線<砂田橋下車>
東山線「栄」または「本山」から名城線乗り換え
桜通線「久屋大通」または「新瑞橋」から名城線乗り換え
鶴舞線「上前津」または「八事」から名城線乗り換え
- 地下鉄 名城線<砂田橋下車>
東山線「栄」または「本山」から名城線乗り換え
桜通線「久屋大通」または「新瑞橋」から名城線乗り換え
鶴舞線「上前津」または「八事」から名城線乗り換え
- 市バス 名古屋駅 [名駅 15] - <砂田橋>行
池下 [幹線 1] - <砂田橋下車> - 大森車庫前行
千種 [千種 11] - <砂田橋>行
ガイドウェイバス「ゆとりーとライン」
小幡緑地・中志段味・高蔵寺方面 - <砂田橋下車> - 大曽根行



国立大学法人 愛知教育大学附属名古屋中学校 〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目 126 番地
TEL (052) 722-4613 (代) FAX (052) 722-3812 WEB ページアドレス <http://www.nj.aichi-edu.ac.jp/>



共に創り上げる授業と行事

仲間と意見を交換し、自分の考えをさらに深めていく授業と、生徒を中心に創り上げる行事が、附中の特色です。



授業の様子



「小豆島の生活」(2年生宿泊行事)



総合的な学習の時間の様子



修学旅行(3年生宿泊行事)



学校祭



合唱祭



帰国・国際生徒教育(令和7年度・新一年生より「国際生徒教育」へ)

日本における学習、生活への早期適応及び海外生活で身につけた特性の伸長、活用を目指した指導を行っています。



少人数学級による授業



外国語補充の様子

教育研究のあゆみ

昭和51年度～55年度	「生きて働く基礎的能力の育成」
昭和56年度～62年度	「子どもが自ら追究する授業の創造」
昭和63年度～平成4年度	「個が生きる授業の創造」
平成5年度～9年度	「豊かに生きる子どもが育つ授業の創造」
平成10年度～13年度	「人間力をはぐくむ教育活動の創造」
平成14年度～17年度	「自己をはぐくむ授業の創造」
平成18年度～21年度	「子どもの知を拓く授業の創造」
平成22年度～25年度	「かかわり合いの中で学ぶ授業の創造」
平成26年度～29年度	「意識的に吟味した考えを表現することができる子どもの育成」
平成30年度～令和3年度	「創造的思考力を育む授業の創造」
令和4年度～6年度	「深い学びをデザインする授業づくり」 ～主体性を発揮させることを通して～

令和7年度～

「概念的思考を育む
授業の創造」

～概念的理解を促し、新たな文脈の課題に取り組みせることを通して～

研究内容については、本校ホームページ
よりご覧いただけます。